【問1】 A~Fの6人が3対3に分かれてテニスの試合を行うため、チーム分けをした。チーム分けの方法は、6人が一斉にグー又はパーを出し、出されたものが同数になるまで繰り返し、同数になったとき、出したものが同じ者どうしが同じチームになるものとし、その結果、4回目でチームが決まった。チーム分けについて、各人が次のように述べているとき、確実にいえるのはどれか。

【国一般 26 年度】64\_4\*\*'

A: [3 回目まで毎回少数派であった。最終的には <math>D と同じチームになった。」

 $B: \lceil 2$ 回目以降は、その前の回と異なるものを出した。 最終的には E と同じチームになった。  $\mid$ 

C:「3回目まで毎回多数派であった。」

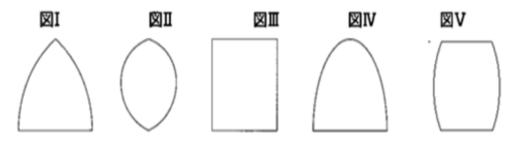
D: [3 回目まで毎回同じものを出し、4回目はこれまでと異なるものを出した。]

E: [2回目で私と同じものを出した者は私以外に3人いた。]

F: [2 回 ] 以降は、その前の回で少数派であったものを出した。」

- 1 AとEが同じものを出した回はなかった。
- 2 CとFが同じものを出した回は3回あった。
- 3 4回とも同じものを出した者は1人いた。
- 4 1回目は、多数派5人と少数派1人に分かれた。
- 5 3回目は、多数派5人と少数派1人に分かれた。

【問2】 図  $I \sim \boxtimes V$  のうちから、円柱を 1 つの平面で切断したときの切り口の形としてあり得ないもののみをすべて挙げているのはどれか。 【国 II 19 年度】 447 1\*'



- 1 図Ⅰ, 図Ⅱ
- 2 図 I , 図 II , 図 V
- 3 図Ⅱ, 図Ⅲ
- 4 図Ⅲ, 図Ⅳ, 図V
- 5 図Ⅲ, 図Ⅳ

【問3】 A~Gの7人が,赤・白・青のいずれかの色の帽子を一斉にかぶせてもらい, 自分以外の全員の色を見て,自分がかぶっている帽子の色を当てるというゲームを 行った。

「帽子の色は赤・白・青のいずれかで、同じ色の帽子をかぶっている人は最大3人である」というヒントがあったが、初めはだれもわからず、手を挙げなかった。しかし、そこでだれもわからないという状況を踏まえたとたんに、何人かが同時に「わかった」と手を挙げ、それを見て残りの人が「わかった」と手を挙げた。このとき、先に手を挙げた人数は何人であったか。

ただし、A~Gの7人は判断に同じだけの時間を要し、誤りはないものとする。

【国税\_20年度】154\_4\*\*

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人
- 5 5人

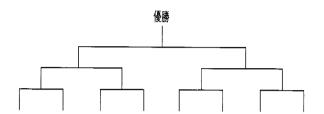
【問4】 40個の物体がある。これらは同じ形、大きさをしており、見た目では区別をつけられないが、1個だけ他と比べて軽いものが紛れこんでいる。今、上皿天びんを使い、その重さの違う1個を見つけ出したい。上皿天びんを最低何回使うえばよいか。ただし、偶然わかった場合は最低回数にしないものとする。【地上元年度】198 2\*\*\*

- 1 3回
- 2 4回
- 3 5回
- 4 6 回
- 5 7回

【問5】 A~Hの8チームが綱引きの試合を図のようなトーナメント戦で行った。ア~ オのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、すべての試合において引き分けはなかった。 【国Ⅱ\_21年度】142\_6\*\*

- ア 1回戦でHチームに勝ったチームは、2回戦でEチームに負けた。
- イ Dチームは全部で2回の試合を行った。
- ウ 1回戦でBチームに勝ったチームは、3回戦まで進んだが、優勝はしなかった。
- エ 1回戦でAチームに勝ったチームは、2回戦でFチームに勝った。
- オ CチームはEチームに負けた。
- 1 Aチームは Gチームと対戦した。
- 2 Bチームは Cチームと対戦した。
- 3 Cチームは Fチームと対戦した。
- 4 Dチームは Hチームと対戦した。
- 5 Eチームは Gチームと対戦した。

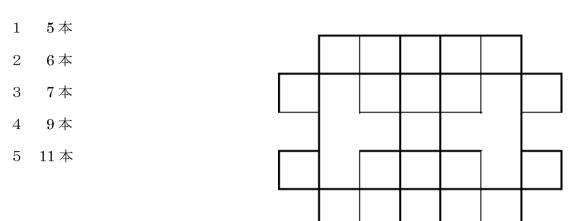


- 【問6】 ある会合の参加者に、外国旅行の経験の有無を尋ねたところ、次の  $A\sim D$  のことがわかった。このとき確実に推論できるものはどれか。 【地上 18 年】  $36_2*$
- A インドに行ったことがある人は、ドイツに行ったことがある。
- B エジプトに行ったことがある人は、中国またはインドへ行ったことがある。
- C ドイツに行ったことがある人は、タイと中国の両方へ行ったことがある。
- D ロシアに行ったことがない人は、タイに行ったことがない。
- 1 ドイツに行ったことがない人は、エジプトに行ったことがない。
- 2 ロシアに行ったことがある人は、ドイツに行ったことがある。
- 3 タイに行ったことがない人は、ロシアに行ったことがない。
- 4 インドに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- 5 中国に行ったことがある人は、エジプトに行ったことがある。

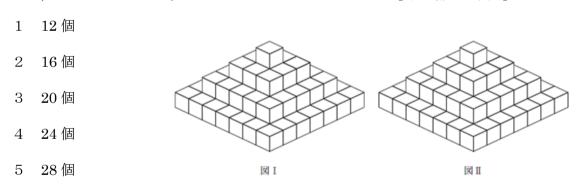
- 1 「蟻」
- 2 「蜂」
- 3 「猫」
- 4 「牛」
- 5 「豚」

【問8】 見かけが同じ 13 枚のコイン A1, A2, A3, A4, B1, B2, B3, B4, C1, C2, C3, C4, C5 がある。この中に 1 枚だけ重さの異なるコインが紛れている。天秤を 3 回使って重さの異なる 1 枚のコインを見つけたい。天秤を 1 回使って A1, A2, A3, A4 の 4 枚と B1, B2, B3, B4 の 4 枚の重さが等しいことが分かった。このとき,重さの異なるコインを見つけるために 2 回目にコインを天秤にかける方法として最も適当なのはどれか。【裁判所 25 年度】新

- 1 C1とC2を天秤にかける。
- 2 C1, C2の2枚とC3, C4の2枚を天秤にかける。
- 3 A1, C1の2枚とC2, C3の2枚を天秤にかける。
- 4 A1, C1, C2の3枚とC3, C4, C5の3枚を天秤にかける。
- 5 どのように天秤にかけても3回目で見つけるのは不可能である。



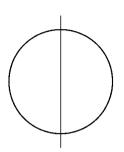
【問10】 図Iは、同じ大きさの白色の立方体84個をすき間なく並べて作った立体をある方向から見た図であり、図Iは、図Iの立体を反対の方向から見た図である。この立体のすべての表面を赤色で塗ったとき、3面だけが赤色となる立方体の個数として、正しいのはどれか。 【東京都26年度】\*



【問11】 下図のように、円を1本の直線で仕切ると、円が分割される数は2である。 円を10本の直線で仕切るとき、円が分割される数のうち、最大の数はどれか。

【地上20年度】274 1\*\*

- 1 28
- 2 32
- 3 40
- 4 48
- 5 56

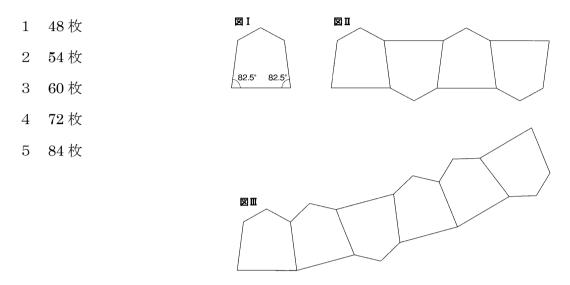


【問12】  $A\sim J$ のアルファベットを2つ組み合わせて,ある法則に従って $0\sim 99$ までの数字を表したとき,AD が3,AJ が5,CH が27,GE が84 となった。この法則に従って,FB とEJ の差を表したものとして,妥当なのはどれか。

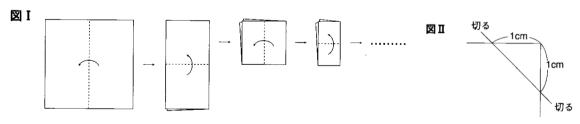
【地上19年度】239\_1\*'

- 1 BG
- 2 CD
- 3 DH
- 4 E I
- 5 FF

【問13】 図Iのような五角形がある。この五角形を図IIのように配置すると1直線状に並ぶが,図IIIのように配置すると環状になる。五角形を図IIIのように環状に並べたとき、1周するためには図Iの五角形が何枚必要になるか。【地上25年】 $257_4**$ 



【問14】 正方形の紙を図Iのように何回か折り畳み、その4隅を図Iのようにハサミで切り取ったところ、切り取った部分の面積の合計が $2,048cm^2$ となった。折り畳んだのは何回か。ただし、紙の厚さは無視するものとする。 【地上10年度】312改



- 1 8 回
- 2 9 回
- 3 10 回
- 4 11 回
- 5 12 回

【問 15 】  $A \sim F$  の 6 人はそれぞれの自宅の位置関係について次のように述べたが、これらの発言から確実にいえるのはどれか。 【国 II 6 年度 】 348 2\*\*

A: 私の家から 900m 真北に F の家がある。

B:Aの家は私の家の南西にあり、私の家に一番近いのはDの家である。

C: 私の家はBの家の北東にある。

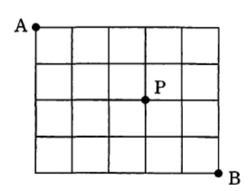
D: 私の家は F の家の真東に、E の家の真西にある。

E: 私の家は C の家から 450m 真南にある。

F: 私の家はBの家の北西にある。

- 1 Aの家から Cの家までの距離は、Bの家から Fの家までの距離の 2 倍である。
- 2 Bの家は、A、E、Fのそれぞれの家から等距離にある。
- 3 Cの家から Dの家までの距離と、Bの家から Eの家までの距離は同じである。
- 4 Dの家は、Bの家の真北にある。
- 5 E の家から F の家までの距離は 1,350m である。

- 【間 16 】 図のような道路がある。A から P を経由して B まで最短経路で行く方法は何通りあるか。【国  $\Pi$  22 年度】341 7\*
- 1 12通り
- 2 28 通り
- 3 42 通り
- 4 50 通り
- 5 60 通り



- 【問17】 男性 A, B 及び女性 C, D, E の計5人が, ある週の月曜日から金曜日までの5日間, コンビニエンスストアでアルバイトをした A~E のアルバイトの日程について次のア~エがわかっているとき, 確実にいえるのはどれか。【国 $\Pi$  18年度】59 1\*
  - ア 各曜日とも3人が働き、また、A~Eはいずれも3日間働いた。
  - イ 各曜日とも男性が少なくとも1人は働いた。
  - ウ Aが2日間連続して働いたことはなかった。また、Eは3日間連続して働いた。
  - エ B は金曜日に働き、また、C、D はそれぞれ E と 1 日だけ一緒に働いた。
- 1 Aは、Cと2日間一緒に働いた。
- 2 Bは、Dと1日だけ一緒に働いた。
- 3 Cは, Dと2日間一緒に働いた。
- 4 Dは、水曜日に働いた。
- 5 Eは、火曜日に働いた。

【問18】図のように3本の棒が立っており、そのうちの1本に円盤が大きさの順にはまっている。この円盤を、他の棒に移しかえたいのだが、円盤は1回に1枚ずつしか動かせない。 また、小さい円盤の上に大きい円盤を乗せてはいけない。円盤が5個の場合、移しかえるための最小回数は何回か。



- 1 15 回
- 2 18 回
- 3 21 回
- 4 27 回
- 5 31 回

【問19】 図のような各部屋に3 ケタの部屋番号が付いた3 階建てで各階に5 部屋ずつあるマンションに, $A\sim G$  の7 人がいずれかの部屋に1 人ずつ住んでおり, $A\sim G$  の7 人が住んでいる部屋以外の部屋は空き部屋であるとき,次のア~オのことがわかった。

P A は 1 階の部屋に住んでおり、C が住んでいる部屋の両隣の部屋は空き部屋である。

イ  $B \ge F$ は同じ階の部屋に住んでおり、 Bは Fが住んでいる部屋より西側の部屋 に住んでいる。

- ウ  $C \ge D$  は同じ階の部屋に住んでおり、C は D が住んでいる部屋より西側の部屋に住ん でいる。
- エ CはFが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでおり、EはGが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでいる。
- オ 1階と3階にはそれぞれ2人が住んでおり、 部屋番号の下1ケタの数字が1の部屋には2人が住み,Gが住んでいる部屋の部屋 番号の下1ケタの数字は5である。

西

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

【地上\_20年度】114\_1\*

301 | 302 | 303 | 304 | 305

201 202 203 204 205

101 | 102 | 103 | 104 | 105

- 1 Aが住んでいる部屋の部屋番号は102である。
- 2 B が住んでいる部屋の部屋番号は 202 である。
- 3 Cが住んでいる部屋の部屋番号は103である。
- 4 Dが住んでいる部屋の部屋番号は304である。
- 5 Eが住んでいる部屋の部屋番号は105である。

【問20】 次の図のように、 $A\sim H$  の8個の点が、1 辺を6 cm とする正方形の頂点とその各辺の中点の位置に並んでおり、また、直径3 cm の円が点A と点B に接する位置にある。円が、この位置から点B に接しながら時計回りに移動し、点B と点C を結ぶ線上に円の中心が来たら、次は点C に接しながら時計回りに移動する。このように円が次々にB 個の点に接しながら、B 個の点の周囲をB 1周し、元の位置に戻ってきたとき、この円の軌跡が作った図形の外側の周囲の長さはどれか。

【地上24年度】299 5\*\*\*

- $1 \quad 5 \quad \pi$
- $2 \quad 7 \quad \pi$
- $3 \quad 10 \quad \pi$
- 4 12  $\pi$
- $5 \quad 14 \quad \pi$

